

大和郡山 防災ニュース 4. 12月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、様々な取組や防災情報を提供します。

昭和地区防災訓練を開催しました！

11月27日、昭和小学校において、「昭和地区防災訓練」を開催しました。地区防災訓練が開催されるのは3年ぶりのことです。(なお、新型コロナウイルス感染防止のため、参加者を従来の3分の2程度の約200名に限定し、非常食のアルファ米での昼食体験は中止)

主催は、昭和地区の自治連合会、社会福祉協議会と市が連携した昭和地区防災訓練実行委員会。

午前9時00分に、奈良県内に直下型地震が発生、

本市で震度7を記録したという設定で、同時刻に、額田部、今国府、八条分団の消防ポンプ車が一齐にサイレンを鳴らし、参加者は、地震から身を守るため、低い体勢で、頭を守り、動かない「シェイクアウト」を行いました。このあと施設管理班による体育館の開錠と安全確認を行い、避難住民は事務受付班の指導の下、受付を済ませ、順次体育館に入場しました。今回の訓練では、実際の災害時にも迅速に対応できるリアルさを求め、従来のように受付の机を並べることをやめ、自治会毎にノボリを立てて、避難住民がバインダーに挟んだ受付簿に記名していく方法に改めました。また、令和3年に建築した防災備蓄倉庫に受付事務用品やノボリその他、簡易トイレ等の備蓄器財、食料など当座の必要物資を集めて、体育館のカギと共に保管しておくことで、災害発生時に住民だけで行う避難所運営にもリアルさが増してきました。

この日は少し熱いくらいの日差しの中、避難してきた住民の皆さんは、グラウンドで最長30分以上の間、体育館の開錠および安全確認を待っていただきましたが、その間静寂を保ち、落ち着いた行動を取っていただきました。また、仮リーダーを務めた地区高友クラブの森田さんがDJポリスさながらの話術で入場までの間を和ませていただきました。

体育館に入場後は、参加住民が協力して、長さ10mの畳ロールや、栓を抜くと自動的に空気が入って膨らむマットを敷きました。

また、食料班は給水・配食作業、救護班は住民の健康状態の聞き取り活動と必要に応じて毛布の配布、消防団は簡易トイレの設営、とそれぞれの担当



給水袋の水で非常食(アルファ米)を調理体験

と自動的に空気が入って膨らむマットを敷きました。

また、食料班は給水・配食作業、救護班は住民の健康状態の聞き取り活動と必要に応じて毛布の配布、消防団は簡易トイレの設営、とそれぞれの担当

班が作業をテキパキとこなしました。

このあと、消防署と救護班による救命救急訓練と消防団企画広報分団によるタオルを使った避難所体操実演が行われ、皆さん熱心に参加していただきました。

セレモニーでは、実行委員長の前田さんの挨拶、上田市長、東川市議会議長の祝辞、副会長の吉村さんの訓練講評があり、最後は、地元の3消防分団による消防操法及び放水披露でフィナーレを飾りました。



避難所運営委員会を開催

訓練の効果を地域全体へ！訓練ニュースの回覧を行いました

また、地元からのご希望で今回の訓練開催に先立ち、7月～10月までの4ヶ月間、防災の基礎知識を記した「昭和地区訓練ニュース」の回覧を行い、訓練の成果が地区全体に広がるように努めました。

昭和地区は元々2年前に訓練を開催する予定で、地区の役員の皆さんは当時から訓練を個々の住民にまで浸透させることを目標とされており、役員さんとの熱心な話し合いをきっかけに、現在では市内全域の自治会長にお配り



消防団の消防操法・放水披露

している小冊子「避難計画をつくろう」も刊行されました。このように訓練にかかる昭和地区とのやり取りは、市全体の防災にとっても有意義なものでした。今後はこの訓練の成果を昭和地区の市指定避難所の運営マニュアルとして結実させ、引き継いでいく予定です。前田

委員長をはじめとした昭和地区自治連合会その他関係団体の皆さんには長期間にわたって訓練の準備に携わっていただき、ありがとうございました。

大和郡山ライオンズクラブからポータブルバッテリーとソーラーパネルのご寄贈をいただきました！

去る11月24日、大和郡山ライオンズクラブから避難所での備蓄電源の確保のため、ポータブルバッテリーとソーラーパネル各30をご寄贈いただきました。太陽光での発電により燃料確保の必要がなく、また近年のスマホ普及による充電電源の需要もあり、災害時での有効な活用を期待しています。市では従来備蓄している40台のガソリン式発電機とうまく使い分けながら、いざ災害時に電源確保に活用すると共に、避難所である市内各小中学校や支所、公民館などに普段の業務での役立つことがあれば活用していただくよう促してまいります。



寄贈式

大和郡山ライオンズクラブの皆様には、誠にありがとうございました。

このニュースは、市民安全課、市内の各支所、矢田コミュニティ会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます

大和郡山防災ニュース 検索

発行人 市役所市民安全課